

ICTで校務をDX!

学年 教職員 教科など 校務

日々の業務の効率化を目指して～働き方改革&脱・紙ベース～

使用するアプリケーション等
Googleドキュメント
Googleクラスルーム
Googleスプレッドシート

DXする題材 資料の共有

DXのねらい クラウド上で資料共有を行ったり、オンライン上で調査・回答を行うことで、時間と資源の効率化を図る。

ICTを活用することで できること

- ・本校のOSはGoogleを使用している。そのGoogleの共同作業を生かすことで日々の業務の効率化や共通理解が可能となる。
- 以下、具体的にできる内容
- ・Googleドキュメントにおいて、日報、校内研修での意見をまとめる、記述式の行事等の反省の記入など紙媒体から電子に変え、効率的に作業ができる。
- ・Googleクラスルームにおいて、PDFの情報の共有、アンケートの実施、オンライン会議など共有することが容易にすることができる。
- ・Googleスプレッドシートにおいて、日々の児童の健康状況をリアルタイムで把握することができ、さらに連絡がない児童への対応等瞬時に把握し、連絡がとれるようになった。

DX前 (ICTを使っていなかった頃は・・・)

1 日報

毎日、16時30分までを記入の締め切りとし、印刷して、全員の机の上に配布していた。記入忘れがある場合に刷り直すこともしばしばあった。

2 校内研修、行事の反省

校内研修のまとめや行事の反省については紙媒体で記入し、それを担当者がまとめて報告していた。紙を印刷、配布、記入してもらい、さらにそれを担当者がまとめ、報告という流れで多くの時間がかかっていた。

3 大量の資料やアンケートの実施

全職員に周知するためにPDF化された情報があった場合、それを印刷し、配布していた。また、アンケートについても紙媒体で回答したものを集計し、報告していた。印刷やまとめる作業に多くの時間をかけていた。

4 日々の健康状況の把握

健康状況を管理職に報告する際に、健康観察実施後、すぐに回収し、報告していた。朝の業務で把握するまでに時間をかけていた。また、連絡がつかない児童がいた場合、担任が職員室に戻り、電話連絡を行っていたため、確認作業に時間をかけることがあった。

DX!

DX後

1 日報

Googleドキュメントの機能を使い、前の週までに今週の日報をGoogleドライブ(全職員で共有)に入れ、その日の朝、7時45分までに【連絡】に記入をお願いした。各自、いつでも端末から確認ができ、記入も家からでも可能で印刷しないため大幅な時間の短縮と紙の消費を減らすことができた。

【連絡】という項目に、職員の連絡を入力。いつでも確認が可能。

2 校内研修、行事の反省

校内研修のまとめや行事の反省については、Googleドライブに「校内研修」や「行事の反省」などのフォルダを作成し、そこに項目ごとにGoogleドキュメントを作成し、各自記入をする形とした。共同作業機能により、いつでもどこでも記入することが可能の上、体裁もはじめから整えているので記入したものを共有するだけ作業が終えることができた。

該当のGoogleドキュメントを選択し、記入をする。



3 大量の資料やアンケートの実施

全職員に周知するためにPDF化された情報があった場合、やアンケート実施をお願いする場合、Google Classroomを利用して効率化を図った。ストリームという場所にPDFやアンケートを貼り付けることで全職員に周知、確実な実施が容易に行うことができるようになった。また、オンライン会議なども校内のみならず、他校との会議など迅速に行うことができるようになった。



(Googleクラスルームの画像)

4 日々の健康状況の把握

健康状況を管理職に報告する際に、Googleスプレッドシートを作成し、その日の健康状況を把握次第、入力するようにした。欠席、忌引、出停、誰がどんな休みなのか、すぐに共有ができるようになった。また、連絡がない家庭も入力することで担任が職員室に戻らずに教務主任や養護教諭が確認し、電話連絡をとることができるようになった為、担任の負担も大幅に減った。

該当のセルに人数や欠席の児童氏名と欠席理由や連絡なし児童を記入する。

成果・課題・留意点

- 【成果】
- ・Googleの機能である共同作業を活用して様々な形で業務効率を図ることができた。
 - ・印刷作業を減らすことで紙の削減、紙や印刷代の節約にもつながった。
 - ・Googleドライブを活用し、クラウド上でのやり取りの為いつでもアクセスが可能となり、時間に縛られずに作業をすることができた。
- 【課題】
- ・職員に差が出ないように操作方法等を理解度によって伝達する必要がある。